

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	5-1-1		事業名	サッポロ・シティ・ジャズ			
担当	観光文化局文化部市民文化課 筒井 電話211-2261						
全体計画							
事業内容	芸術の森では、2006年の開園20周年を機に、既存資源であるサッポロ・ジャズ・フォレスト事業の充実を図り、日本を代表するジャズフェスティバル事業へとステップアップするべく「サッポロ・シティ・ジャズ」構想を掲げ、2007年から本格的にスタートしたことから、その開催を支援するため、補助金を交付する。			<年度別の事業内容>			
				<p>【平成19年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトロックライブ ・パークジャズライブ ・ノースジャムセッション ・ワークショップ ・クロスシティジャズライブ <p>【平成20年度～平成22年度】</p> <p>平成19年度の事業内容を充実するとともに、次のコンテンツを追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流事業 ・他ジャンルとのコラボレーション事業 ・公募による、音楽以外の市民アーティストの参加機会を創出する事業 			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	<p>サッポロ・シティ・ジャズ2007</p> <p>ミュージックテント「ホワイトロック」ライブ 7/21-8/5</p> <p>パークジャズライブ 7/28-29</p> <p>ノースジャムセッション'07 8/5</p> <p>ワークショップ 7/30</p> <p>クロスシティジャズライブ 7/20-25</p> <p>このうち、市民等のアマチュアにも参加機会があるパークジャズライブを対象事業として補助金を交付した。</p>			<p>サッポロ・シティ・ジャズ2008</p> <p>ミュージックテント「ホワイトロック」ライブ 7/26-8/3(7/19前夜祭ライブ)</p> <p>パークジャズライブ 7/20-21</p> <p>ノースジャムセッション'08 8/10</p> <p>ワークショップ 未定</p> <p>クロスシティジャズライブ 7/22-25</p> <p>アート&ジャズ(ホワイトロック投射映像制作)</p> <p>国際交流事業</p> <p>補助金交付対象事業</p> <p>パークジャズライブ 7/20-21</p> <p>ワークショップ 未定</p> <p>アート&ジャズ(ホワイトロック投射映像制作)</p> <p>国際交流事業</p> <p>ボランティア支援</p>			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
イベント観客動員数		4,000人	73,824人	80,000人	90,000人	100,000人	10万人
市民ボランティア登録者数		-	230人	250人	250人	250人	600人
パークジャズライブ参加者数		65人	947人	1,000人	2,000人	3,000人	3,000人
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加</p> <p>パークジャズライブへの出演、ボランティア、ワークショップ等、市民参加の機会が確保されている。</p> <p>企業等との連携・協働</p> <p>【資金協力】 事業内容の充実、安価な入場券の販売が実現できるほか、安定的に事業を実施する支えとなる。</p> <p>【人材協力】 会場管理に協力を得て、効率的な運営を図っている。</p> <p>【情報協力】 民間事業者が持つ情報媒体(新聞、ホームページ、情報誌)を活用した情報発信により、参加・観賞機会の周知が充実し、文化芸術の振興に寄与することが期待できる。</p> <p>【その他の協力】 市内のホール、ライブハウス、ジャズバーの協力を得て、ポスター、チラシによる周知を行っている。</p> <p>市民・企業が参加しやすい環境づくり</p> <p>専用ホームページのほか、芸術の森ホームページや民間のブログを用いて情報の提供を行っている。その他芸術の森広報誌、パンフレット、チラシ、ラジオ番組、観光文化情報ステーション等によって厚く情報を提供している。</p>							

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	5-1-1		事業名	サッポロ・シティ・ジャズ		
評価(成果)				課題		
市民の発表の機会や、運営に参加する機会を創出しており、文化芸術の振興に寄与している。 また、この事業を契機にジャズ音楽にふれる機会が多くなっており、音楽を通したまちづくりにも寄与している。 観光資源、国際交流、マーケットの創出といった可能性も持っており、本市への経済効果も期待できる。				事業を安定的に実施していくための協賛金の確保、運営組織の充実		
今後の事業の予定・方向						
ジャズ音楽を通したまちづくりを実現するため、事業の充実を図り、本市の文化芸術はもとより、観光、経済の振興にも寄与できる事業を目指す。 国際交流を充実させ、札幌ならではのジャズフェスティバルとして更なる特色付けを図る。 行政・企業・市民の連携と役割分担によって事業の効率的な運営を行う。						
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	3,000	10,000	10,000	10,000	33,000
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	3,000	10,000	10,000	10,000	33,000
予算	事業費	3,000	18,000	-	-	21,000
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0			0
	市債	0	0			0
	その他	0	0			0
	一般財源	3,000	18,000			21,000
実績	事業費	3,000	-	-	-	3,000
	財源内訳					
	国・道支出金	0				0
	市債	0				0
	その他	0				0
	一般財源	3,000				3,000
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				63.6%
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
(全体) [20年度] 事業内容の追加等による補助対象事業の増						